



MIYAZAKI CITY

# 平成22年度 宮崎市当初予算編成 のポイント

平成21年10月

宮崎市財務部財政課

# 目次

- 1 平成21年9月29日閣議決定の国の「平成22年度  
予算編成方針」
- 2 中期財政計画における目標と財政収支試算
- 3 市債・基金残高及び公債費の推移見込み
- 4 一般会計予算編成における財源組み立て（一般財源  
ベース）
- 5 予算要求基準の設定（一般財源ベース）
- 6 予算編成に係る基本方針
- 7 総合計画戦略プロジェクトの推進
- 8 新宮崎市当初予算の方向性
- 9 予算編成スケジュール

【注】一般財源ベース・・・市税、地方交付税、譲与税・交付金に市債を加えたもの

# 1 平成21年9月29日閣議決定の国の 「平成22年度予算編成方針」

1. 平成22年度予算については年内編成

2. ムダづかいや不要不急な事業を根絶すること等により、以下の方針で、マニフェストの工程表に掲げられた主要な事項を実現

## 【方針】

- (1) 平成21年7月1日閣議了解の「平成22年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」は廃止
- (2) マニフェストに従い、全ての予算を組み替えて新たな財源を生み出すことにより、財政規律を守り、国債マーケットの信認を確保
- (3) 既存の予算項目は、ゼロベースで厳しく優先順位を見直し、できる限り要求段階から積極的な減額を行う

# 2 中期財政計画における目標と 財政収支試算

『宮崎市中期財政計画(H20～H24)』平成20年度策定

目標1 市債残高 100億円圧縮を目指す

目標2 財政5基金残高 200億円以上の確保を目指す

目標3 一般行政経費 前年度比3%以上減を目指す

21年度は目標の見直しは  
行わず、次年度に清武合  
併後の目標を新たに策定

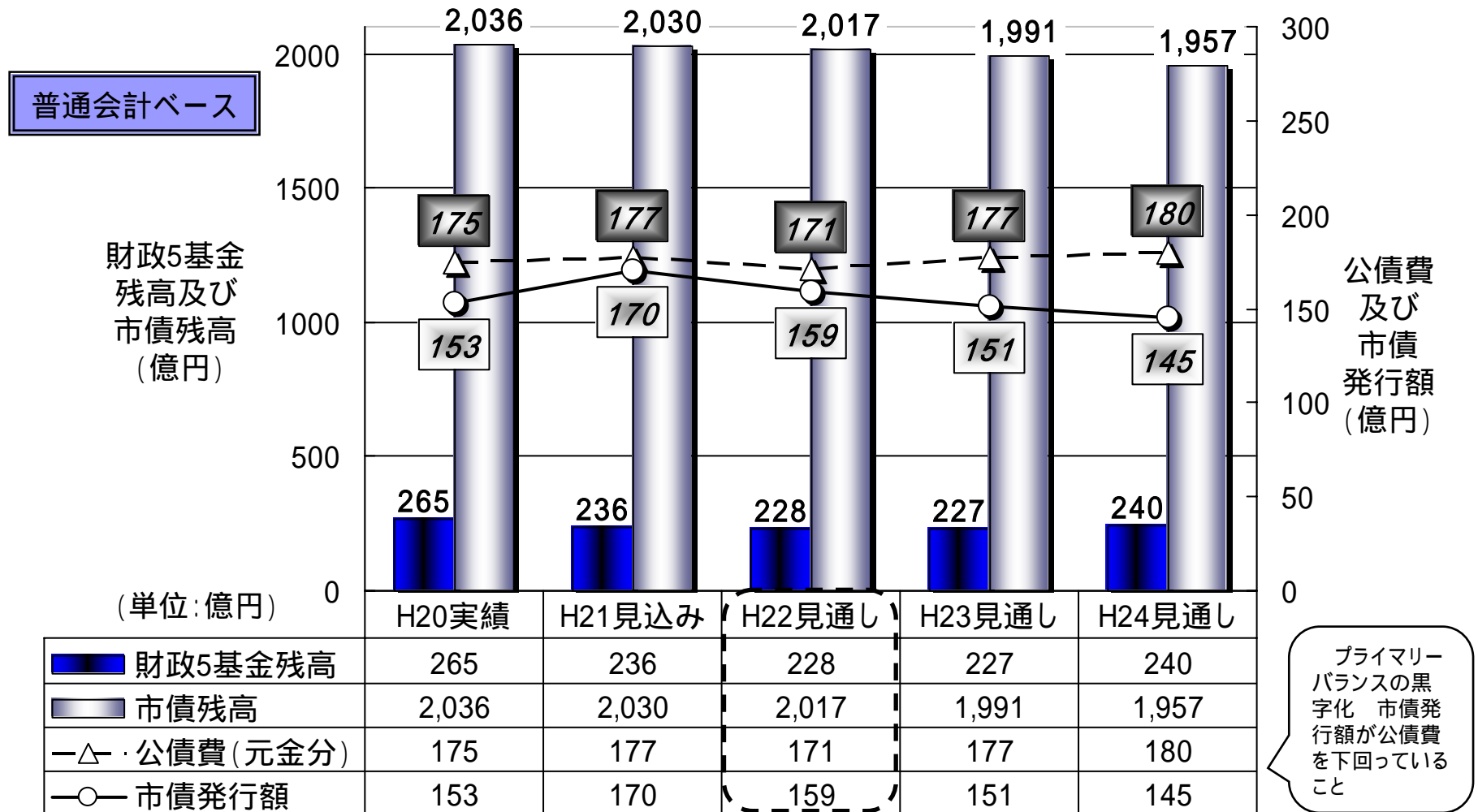
3つの目標は21年度も維持

(単位:億円)

普通会計ベース		H20実績	H21見込み	H22見通し	H23見通し	H24見通し
歳入総額		1,287	1,284	1,268	1,261	1,259
		1,289	1,369	1,265	1,251	1,244
歳出総額		1,342	1,319	1,289	1,275	1,259
		1,320	1,405	1,286	1,266	1,244
収支 = -		55	35	21	14	0
		31	36	21	15	0
財政5基金残高		230	196	190	195	212
		265	236	228	227	240
市債残高	H19実績	2,055	2,044	2,029	1,997	1,958
	2,059	2,036	2,030	2,017	1,991	1,957

[注] 値は全て宮崎市の額(清武町分は除く)で、上段は中期財政計画額、下段は財政収支試算額

# 3 市債・基金残高及び公債費の推移見込み



【注】値は全て宮崎市の額(清武町分は除く)で、財政収支試算に基づく推移

# 4 一般会計予算編成における財源組み立て

(一般財源ベース)

(単位:百万円)

歳入			歳出		
項目	予算額	対前年度比	項目	予算額	対前年度比
1. 市税	45,178	1,640	新規事業	700	純増
2. 地方交付税	25,312	+ 521	A 重点化事業	2,646	69
3. 譲与税・交付金	6,089	190	B 政策的事業	7,336	890
4. 地方特例交付金	416	97	C 公共投資関係事業	2,721	329
5. 市債	15,655	21	D 義務的経費	69,019	+ 931
うち臨時財政対策債	5,368	+ 1,068	E 一般行政事業	12,334	3,210
6. 清武町予算分	-	皆増	清武町予算分	-	皆増
合計	92,650	1,427	合計	94,756	2,867
<b>収支不足</b>			=	-	= 2,106

【注】清武町予算分は、町で編成作業したものを、最終的に市予算に合算するため、現時点では額は未定であるが、総額の上限を定めたくうえで編成を行う予定

【注】一般財源ベース・・・市税、地方交付税、譲与税・交付金に市債を加えたもの

# 5 予算要求基準の設定 (一般財源ベース)

区分	事業内容			要求基準
A 重点化事業	総合計画戦略プロジェクト	新規事業評価対象事業		1件査定
		事業評価対象事業	拡充	+ 30%
			現状維持	5%
			縮小	30%
事業評価対象外事業		5%		
B 政策的事業	主要プロジェクト事業等(新規・継続)			1件査定
	新市建設計画事業			1件査定
C 公共投資関係事業	補助事業、交付金事業			10%
	単独事業			10%
D 義務的経費	人件費、扶助費、公債費、特会繰出金等			1件査定
E 一般行政事業	A ~ D以外	事業評価対象事業	拡充	+ 20%
			現状維持	10%
			縮小	30%
		事業評価対象外事業		10%
清武町予算分	清武町域に係る全ての経費(義務的経費等を含む)			1件査定

【注】一般財源ベース・・・市税、地方交付税、譲与税・交付金に市債を加えたもの

## 6 予算編成に係る基本方針

### 1. 『第四次宮崎市総合計画の着実な実施と新市建設計画、新市基本計画の推進』

- 将来の都市像『活力と緑あふれる太陽都市…みやざき…』の実現に向けた事業の着実な実施
- 「新市建設計画」及び清武町との合併に伴う「新市基本計画」に基づく事業の推進
- 地域コミュニティの活性化を図り、地域一体で互助し合うまちづくりを構築

### 2. 『徹底した行財政改革の取り組み』

- 「効率的で信頼される行財政運営」の確立に向けた各種取り組みの推進
- 現在策定中の「(仮称)新宮崎市行財政改革大綱」を踏まえた行財政改革の徹底

### 3. 『健全財政の確立』

- 市債発行額を前年度以下に抑制することで、プライマリーバランス(基礎的財政収支)の黒字化を堅持し、市債残高の圧縮につなげる
- 不測の事態への備えとして、財政5基金の取り崩し額を抑制し、一定額を確保
- 効率性の観点から事務事業の改革改善に努め、一般行政経費に係る歳出を抑制
- 歳入の根幹である市税等の収納率向上と、基金運用や未利用財産の有効活用による自主財源の確保



# 7 総合計画戦略プロジェクトの推進

## 1. 『次世代を担う人づくり』戦略プロジェクト

- 豊かな心をはぐくむ『教育創造都市』づくり
- 次世代を担う子どもをはぐくむ『子育てサポート都市』づくり

## 2. 『地域コミュニティの活性化』戦略プロジェクト

- 市民が主体となって市民活動を行う『ボランティア都市』づくり
- 高齢者、障害者が安心して暮らせる『健康福祉都市』づくり
- 資源循環型社会の先進地を目指す『環境都市』づくり

## 3. 『都市の魅力創出』戦略プロジェクト

- 美しい自然と情景にまつまれた『景観都市』づくり
- 宮崎の魅力と交流を高める活力ある『産業都市』づくり
- 高い危機管理能力を持つ『総合防災都市』づくり

## 8 新宮崎市当初予算の方向性

- ✓ 平成22年度の新宮崎市(宮崎市 + 清武町)当初予算は、1月の市長選挙や3月末の清武町との合併を考慮し、いわゆる「骨格予算」とする
- ✓ 政策的な判断が必要な事業の予算については、合併後の議会に補正予算(肉付け)として提案
- ✓ 平成21年9月29日閣議決定の「平成22年度予算編成方針」を踏まえ、今後も国の動向を注視し、具体的な方針が明らかになった時点で、適切に対処

## 9 予算編成スケジュール

1. 予算編成方針会議 平成21年10月13日(火)

2. 予算要求書提出締切 平成21年11月16日(月)

3. 予算査定 平成21年11月17日(火) ~

担当者査定(11月中旬~12月中旬)

財政課長査定(12月中旬~12月末)

財務部長査定(1月上旬)

副市長査定(1月中旬)

市長査定(2月上旬)